



Scene1

手話を学ぶ

人とまこと、つながる活動へ

町民会館で開催された「はじめての手話講習会」。この講習会に参加した4名の方はマナビティーセンター利用サークル「美幌手話の会ビボロ」の皆様から、自分の名前や住んでいる町など、耳の不自由な方と手話を使ってスムーズに意思疎通を図る方法を教わっていました。

この講習会をとおして手話への興味関心を深め、サークルに加入して継続してもらう方を増やしていこうという気持ちで、手話の会ビボロは毎年手話講習会を企画し、講座を開催しています。講習会に参加したきっかけは様々でも、学びたい気持ちは一緒。4名とも、講習会が終わった後も手話を続けて学びたいと前向きです。

自分たちの楽しみや趣味のための集まりから、「楽しい思い」を少しずつ全体に広げ、愛好者を拡大し、新たな出会いを生み出しや地域とつながっていく活動へ。美幌町にはこうした活動に多くの方々が参画し、様々な分野で町を盛り上げています。

聞いてみました。
講習会に参加したきっかけ

以前、別の手話サークルに入っていたのですが、体調を崩し中断。体調が回復し、また手話を学びたいと思っていた時に、講習会が開催されるのを知り、参加しました。

図書館で、講習会開催のポスターを見ました。医療関係の仕事をしていて、上手に話すことができない方と手話でコミュニケーションが取れると良いと思い、参加しました。



マナビティーセンター利用サークル

手工芸、絵画、詩吟、ダンス、音楽、学習、民謡など33サークルが活動しています。見学は自由。詳しくは町HPで紹介しているほか、教育委員会公式YouTubeチャンネルでもサークル活動の様子を好評配信中です。

問 社会教育課 社会教育 G 73-4187

教育委員会



公式YouTube

HP 1533



町HP



活動する、

秋

autumn

芸術 スポーツ、読書 食欲 行楽。秋は色々な活動がしやすく、秋だからこそ感じられる魅力や楽しみがあると言われています。例えば「読書の秋」は、涼しく落ち着いた秋の季節に、本を読むのが心地良く感じられることからそう呼ばれるようになったそうです。気候や自然の変化などが人々の感じ方や活動に影響を与え、特別な意味や楽しさが加わるのが、この季節の特徴と言えます。

そこで今回は「活動する秋」をテーマに、町内で様々な活動を行っている皆様を紹介し、活動の魅力やその思いに迫ります。

